

株式会社ネクストジェン

2012年12月期 第2四半期

決算説明会

2012年8月9日

代表取締役社長	大西	新二
取締役管理本部長	景山	薫

アジェンダ

1

2012年度 第2四半期の業績

2

上半期における取り組みと実績

3

新たな取り組みについて
～U3 Voice シリーズ～

4

中期経営計画の状況

アジェンダ

1

2012年度 第2四半期の業績

2

上半期における取り組みと実績

3

新たな取り組みについて
～U3 Voice シリーズ～

4

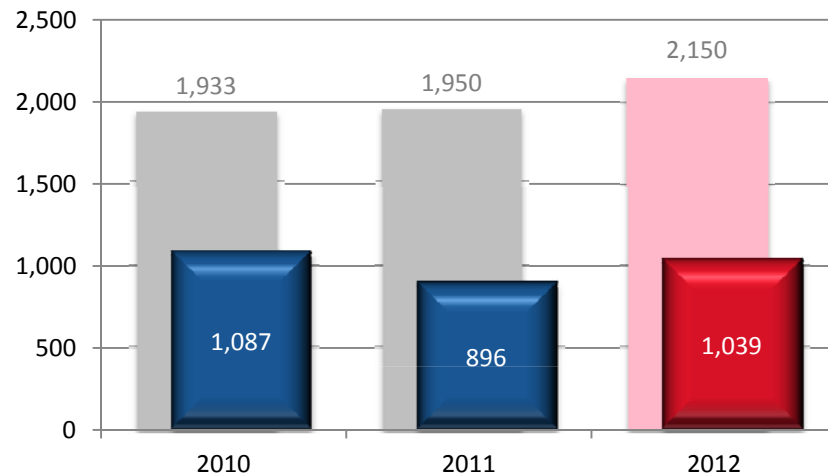
中期経営計画の状況

第2四半期業績ハイライト

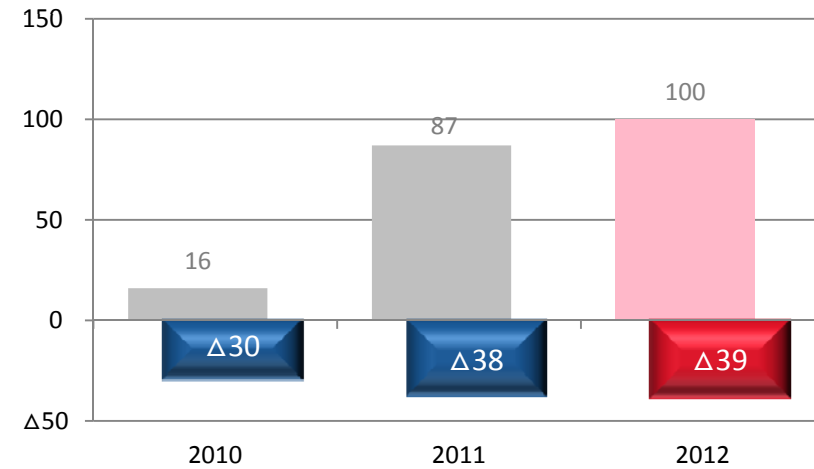
■ 2012/2Q進捗
 ■ 通期予想
 ■ 過去/2Q進捗
 ■ 通期実績

(単位:百万円)

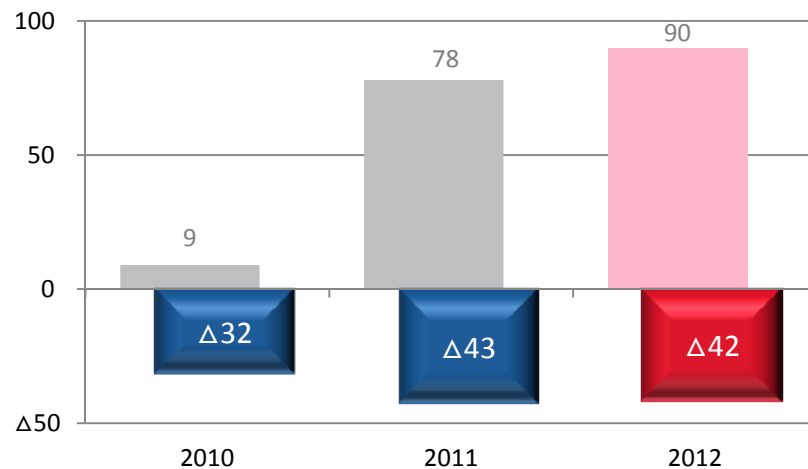
売上高



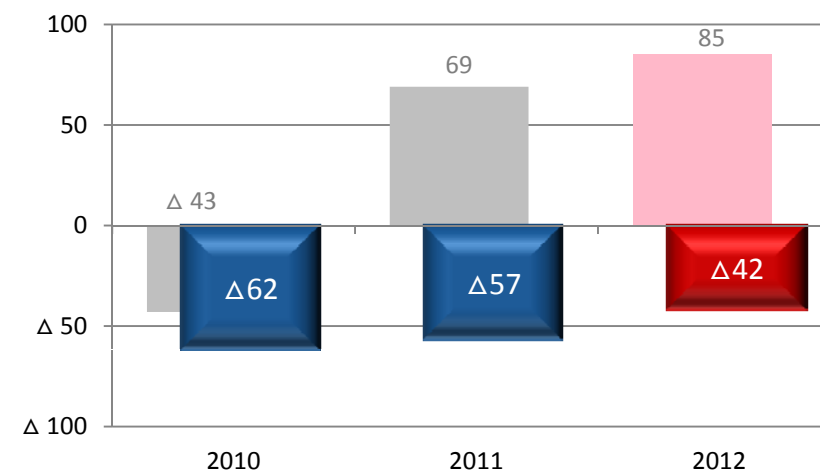
営業利益



経常利益



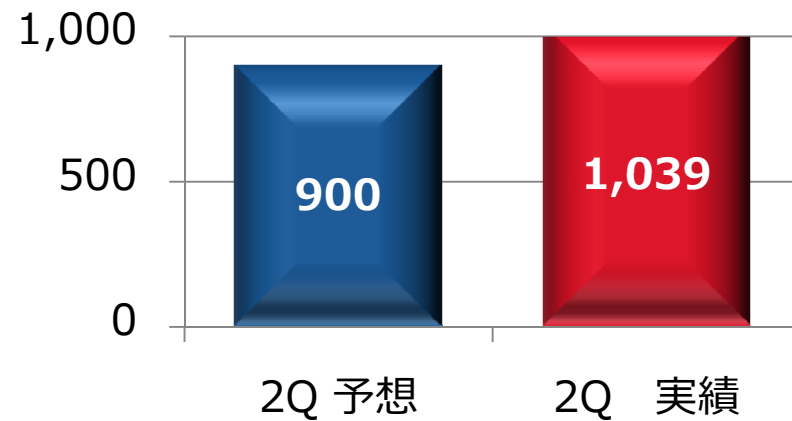
四半期純利益



売上高、営業利益、経常利益とも見通しを上回る

(単位:百万円)

売上高

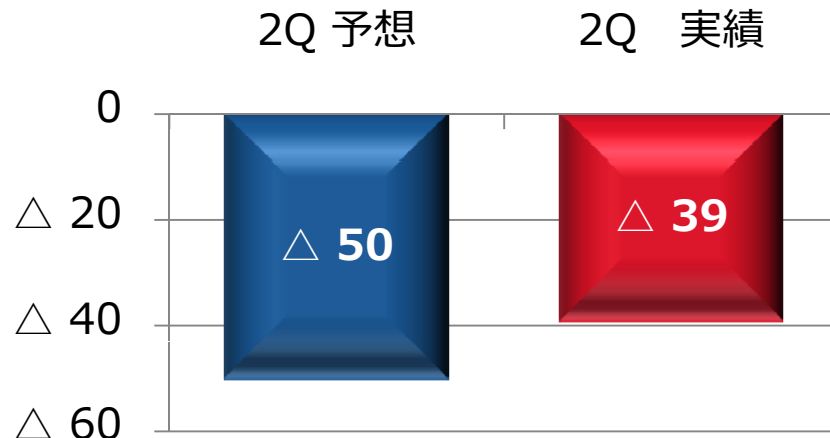


- 当初発表の2Q業績見通しに対して

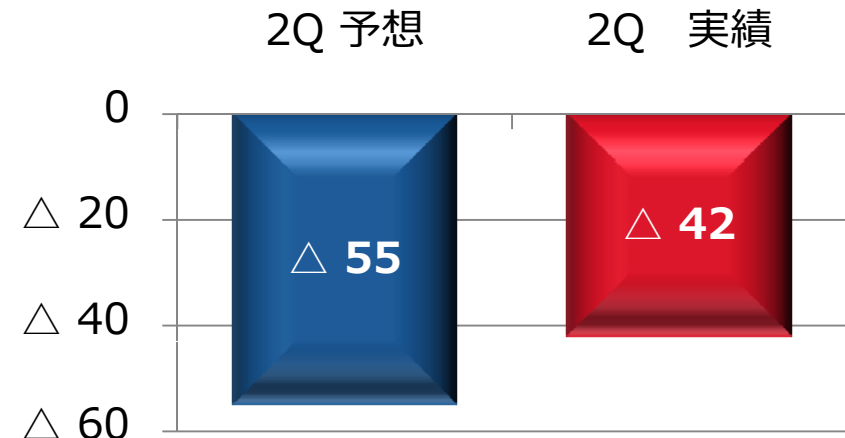
売上高	+ 139百万円
営業利益	+ 10百万円
経常利益	+ 12百万円

- 売上高年間進捗率は 48.4%

営業利益



経常利益



2012年度第2四半期決算 ポイント

売上高 10億39百万円

- 大型の自社ライセンス販売が順調
- 他社ライセンス販売及び物販等が当初計画よりも好調に推移

営業損失、経常損失、四半期純損失いずれも計画よりも改善

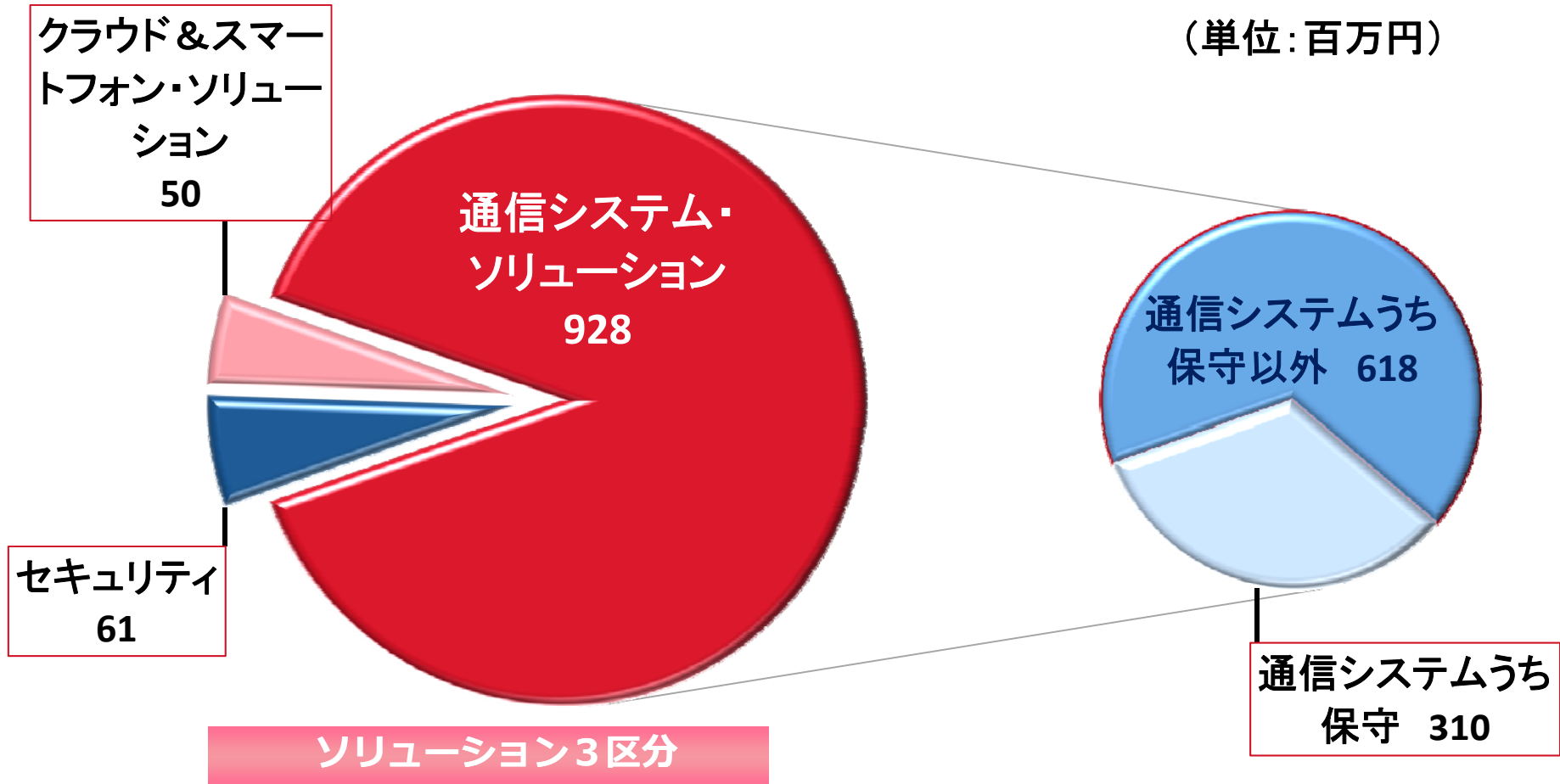
- 売上高の増加に伴い売上原価も増加
- 営業損失、経常損失、四半期純損失は当初計画よりも改善

フリー・キャッシュ・フロー 192百万円のプラス

- 営業キャッシュ・フロー 276百万円に対し、投資キャッシュ・フローは △83百万円に

第2四半期ソリューション別売上高

(単位:百万円)



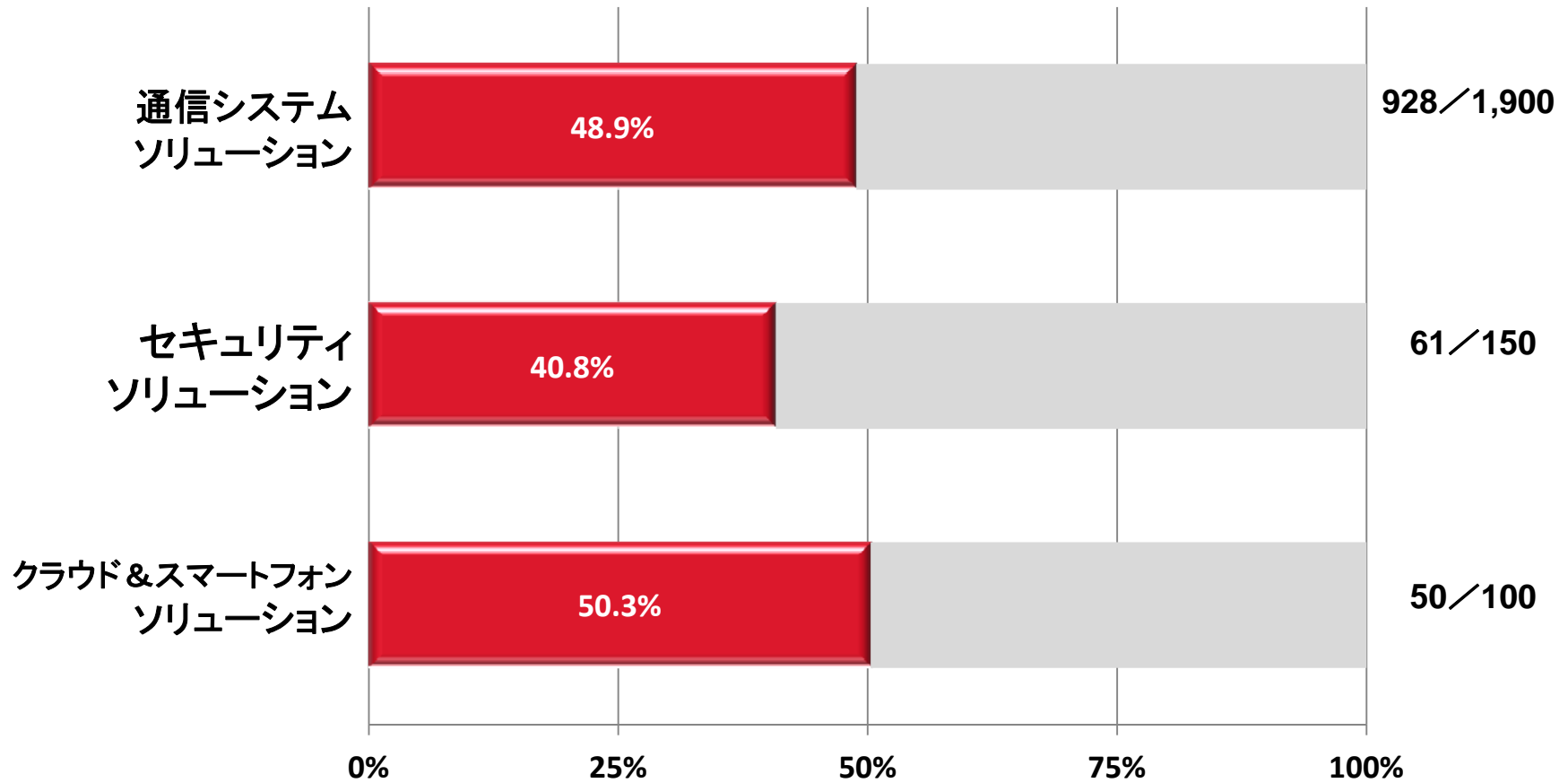
当社は、当第1四半期累計期間より従来の事業区分である「NGNソリューション事業」「NGNサービス事業」から「通信システム・ソリューション」「セキュリティ・ソリューション」「クラウド&スマートフォン・ソリューション」に変更しております。

第2四半期 ソリューション別売上高進捗率

(単位:百万円)

■ 実績 ■ 計画

実績/計画



2012年12月期 第2四半期 損益計算書

(単位:百万円)

	2011/2Q	2012/2Q	前年同期比
売上高	896	1,039	16.1%
売上原価	613	767	25.0%
売上総利益	282	272	△3.4%
販売費及び一般管理費	320	311	△2.8%
営業利益	△ 38	△ 39	—
営業外収益	0	1	—
営業外費用	5	4	—
経常利益	△ 43	△ 42	—
特別利益	0	0	—
特別損失	12	0	—
税引前四半期利益	△ 56	△ 42	—
法人税等	0	0	—
四半期純利益	△ 57	△ 42	—

大型自社ライセンス販売、他社ライセンス、物販など好調

売上増に伴う売上原価増

販売費及び一般管理費は昨年度比減

四半期順損失は前年同期比1.5百万円改善

2012年12月期 第2四半期 貸借対照表

(単位:百万円)

	2011/2Q	2011/期末	2012/2Q	前期末比
資産の部				
流動資産	781	1,245	1,144	△ 101
有形固定資産	57	47	63	+15
無形固定資産	473	417	339	△77
投資その他の資産	50	50	50	0
資産 合計	1,364	1,760	1,597	△163
負債及び純資産の部				
流動負債	434	537	410	△ 127
固定負債	99	265	271	+6
負債 合計	533	803	682	△121
純資産 合計	830	957	915	△ 42
負債及び純資産 合計	1,364	1,760	1,597	△ 163

前事業年度末
売掛債権の回収

償却による減少

短期借入金の返済
93百万円

うち長期借入増
100百万円

自己資本比率
57.3%

2012年12月期 第2四半期 キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2011/2Q	2012/2Q	前年同期比
営業活動によるC/F	101	276	+ 174
税引前四半期純利益	△ 56	△ 42	
減価償却費	128	144	
売上債権の増減額	131	169	
たな卸資産の増減額	△ 91	111	
その他	△ 10	△ 107	
投資活動によるC/F	△ 154	△ 83	+ 70
有形固定資産の取得による支出	△ 11	△ 28	
無形固定資産の取得による支出	△ 143	△ 54	
その他	0	0	
財務活動によるC/F	△ 25	△ 50	△ 24
短期借入金の純増減額	△ 162	△ 93	
長期借入による収入	150	100	
その他	△ 12	△ 56	
現金及び現金同等物の増減額	△ 79	143	+ 223
現金及び現金同等物の期末残高	356	720	+ 363

フリーキャッシュフロー
192百万円の改善

短期借入から長期借入
へのシフト

2012年度業績予想について

自社ライセンス販売、保守の堅調な売上貢献により売上高成長率10%超、
当期純利益ベースで20%超の増益を予想

(単位:百万円)

	2011		2012	
	2Q	通期	2Q	通期予想
売上高	896	1,950	1,039 (16.1%)	2,150 (10.2%)
営業利益	△38	87	△39 (-)	100 (14.0%)
経常利益	△43	78	△42 (-)	90 (15.1%)
当期純利益	△57	69	△42 (-)	85 (22.8%)

アジェンダ

1

2012年度 第2四半期の業績

2

上半期における取り組みと実績

3

新たな取り組みについて
～U3 Voice シリーズ～

4

中期経営計画の状況

上半期における取り組み

通信システム・ソリューション

- 既存顧客からの需要増に伴う設備の増設とライセンスの追加販売
- 仮想化サーバーを用いたVoIPシステムの商用化開始
(仮想化技術のVoIPシステムへの適用は世界的にも先進的な取り組み)

セキュリティ・ソリューション

- スマートフォンの普及に伴い、携帯通信事業者からネットワーク設備のセキュリティ強化に関する案件が増加
- VoIPセキュリティに関する自動診断システムの開発開始
(グローバル展開とコストダウンを狙い、当社初のオフショア開発)
- 海外キャリア向けに、海外ベンダーと診断ビジネスにおける協業を検討

クラウド&スマートフォン・ソリューション

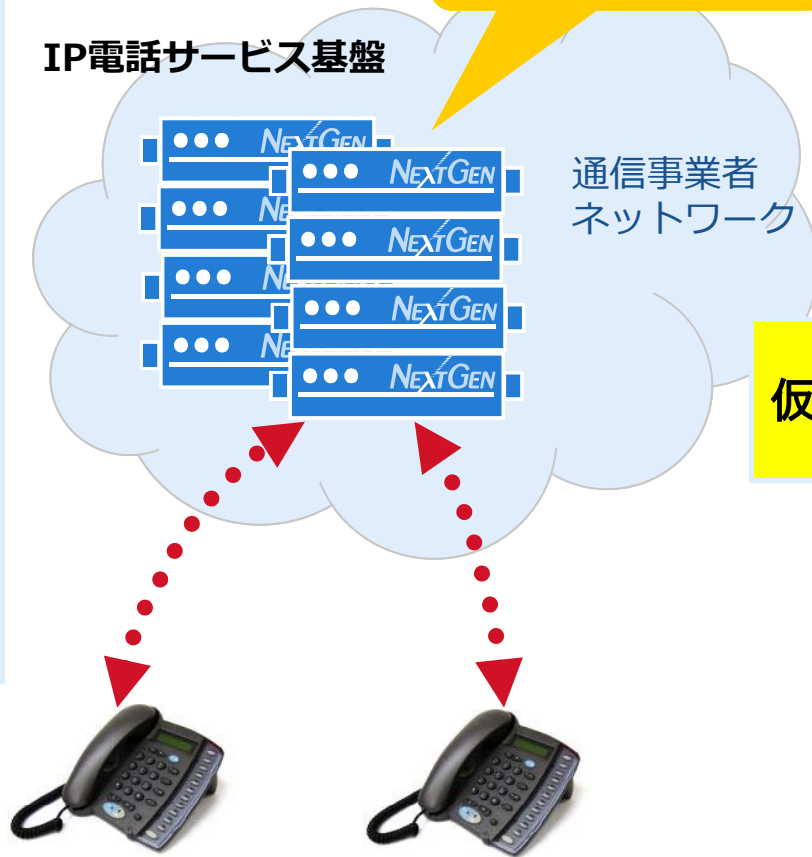
- スマートフォン向けマルチキャリア対応のクラウドサービス「U³ Voice シリーズ」提供開始に向けて開発に着手
- 自治体向けIPv6ベースのIP電話システムが好調

通信システムソリューション（1） 最新システム「NXI」の商用稼働開始

従来システム

機能と規模に応じて
個別サーバを配置

IP電話サービス基盤



仮想化システム

仮想化技術により複数の
サーバを集約
◇故障率の低下
◇初期導入コストの削減
◇保守運用コストの削減

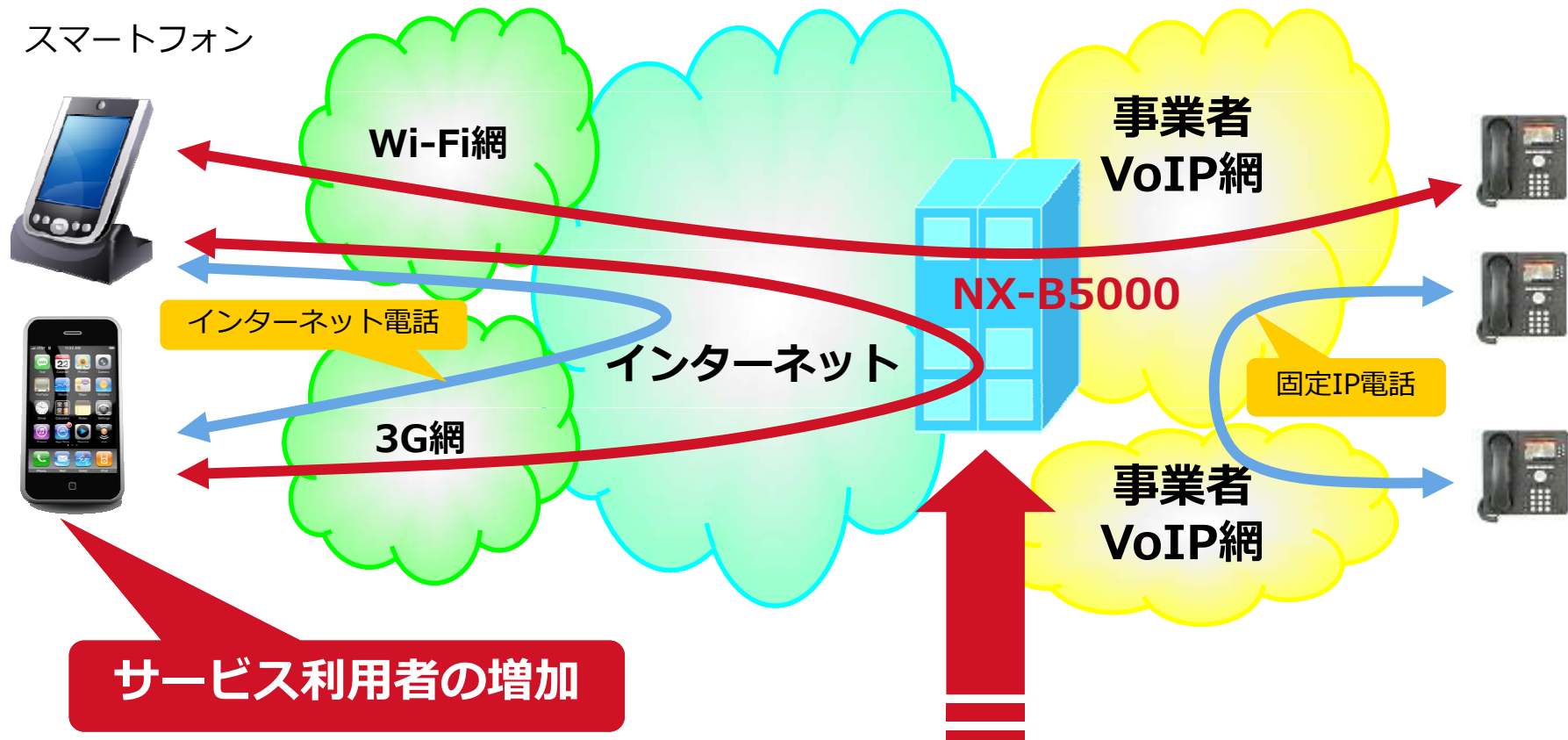
ネクストジェン
仮想化IP電話基盤
NXI

通信事業者
ネットワーク



通話システムソリューション（2）

「050」音声サービスの利用者増に伴う受注拡大



- ◇ 設備の増設
- ◇ 追加ライセンスの発行
- ◇ 機能追加開発の受注（音声品質の改善、運用性能の向上など）

セキュリティビジネスの特色

■ 事業

- SIP/VoIPサービスを提供する通信事業者や企業向けにネットワークセキュリティの構築とサポートを提供

■ 対象

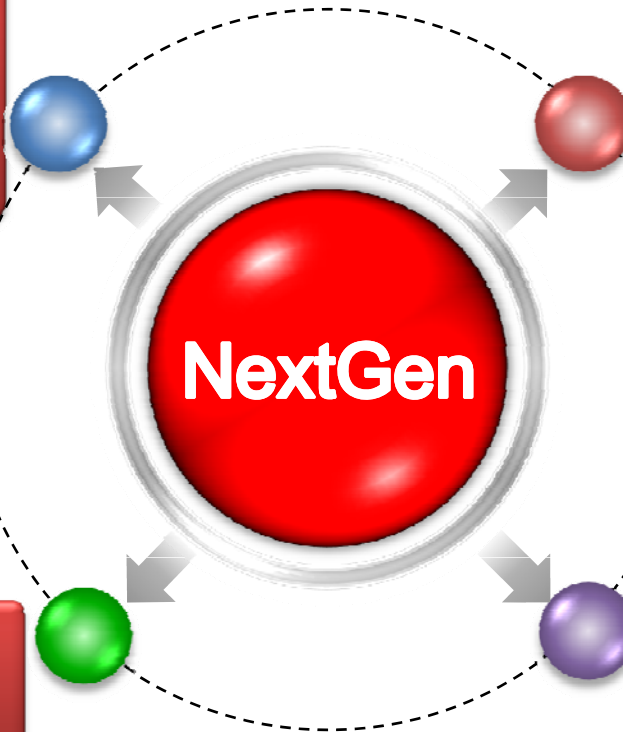
- WebやOSセキュリティがほとんど。一部DB等の診断あり
- IMS等VoIPを中心としたセキュリティ+脆弱性が対象

■ 主な顧客

- 企業、官公庁等ITシステムを利用している企業が中心
- 通信キャリアやベンダ等、利用技術に精通する顧客

■ 対策の深度

- 既知のセキュリティリスクの検知・防御
- 既知のセキュリティ対策のみならず、運用作業の効率化やコスト低減も含むサポート



◇通信事業者のネットワーク環境とそのセキュリティの両方を熟知する希少な存在
(国内唯一、世界でも5社程度)

セキュリティソリューション

診断システムの開発、海外ベンダー向けビジネスの展開

2001年の創業以来、SIPサーバの開発、SI、導入、保守で培ってきた知見や
自社開発の試験ツールを元に、2007年よりネットワークセキュリティ事業を展開

セキュリティ ソリューション

セキュリティ検知・防御
システムの開発/販売

セキュリティ/脆弱性
診断サービスの提供

セキュリティテスト
ツールの開発/販売

セキュリティ
調査・啓蒙活動

グローバル戦略

- ◇ オフショア開発の開始
- ◇ 海外キャリア向けに海外ベンダーとセキュリティ診断ビジネスの協業検討

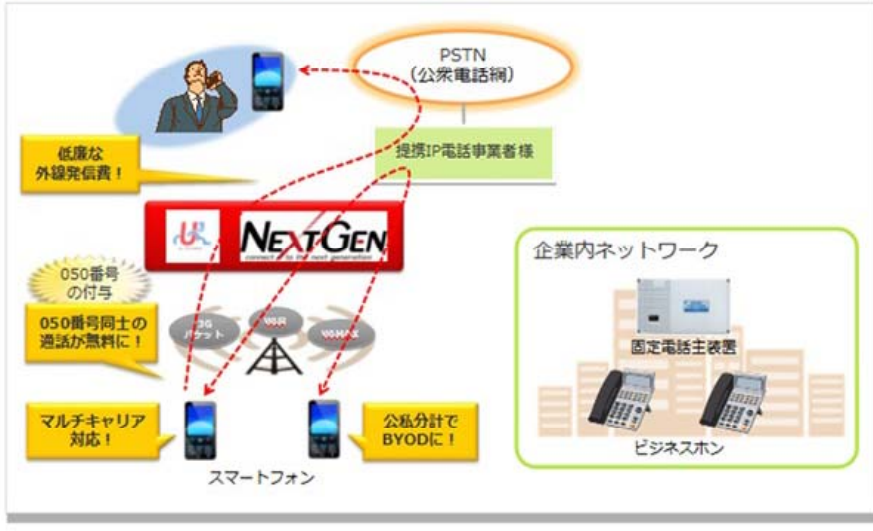
効率的で高度なセキュリティ関連製品の提供と販路拡大

クラウド&スマートフォン・ソリューション (1) **NEXTGEN**

U³ Voiceシリーズを発表

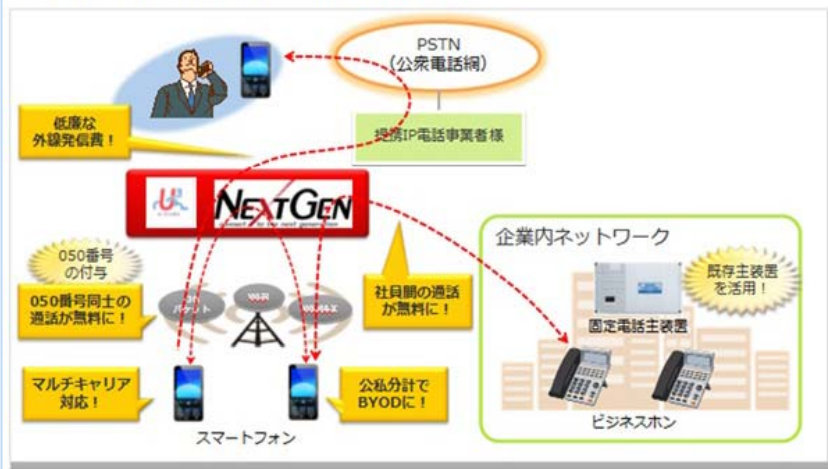
U³ Voiceベーシックタイプ

携帯の通話料金を廉価にするシンプルなサービス提供



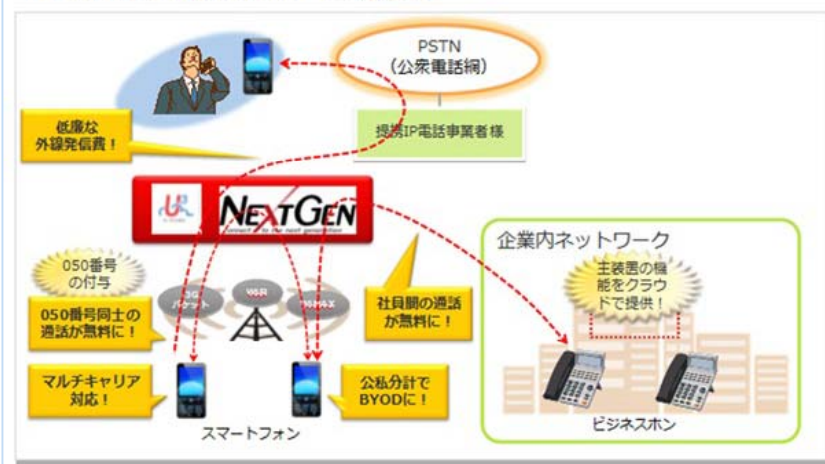
U³ Voiceオフィスタイプ

ビジネスホンと外出社員との無料通信を実現



U³ VoiceクラウドPBXタイプ

クラウド型ビジネスホンサービスを提供

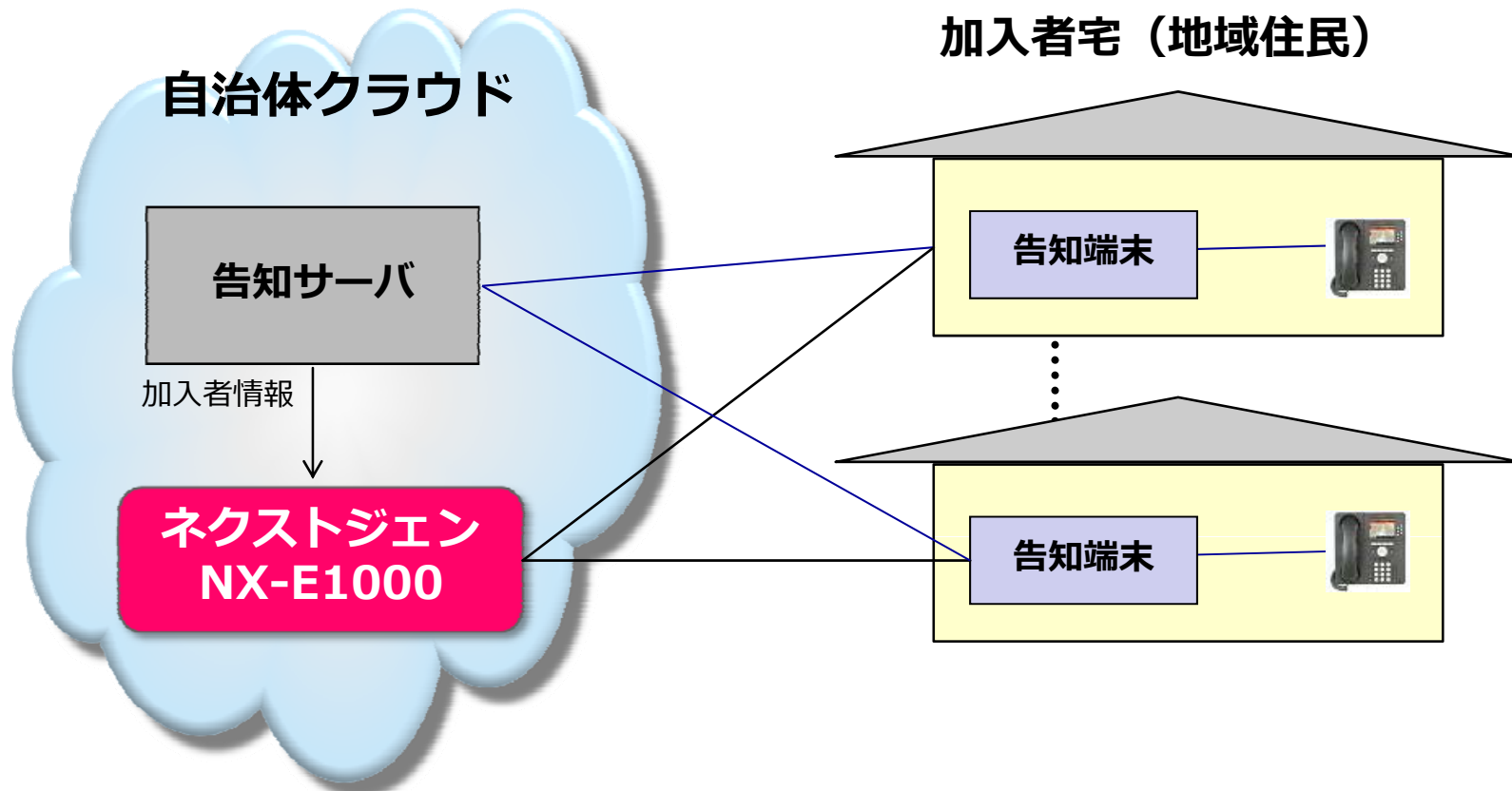


クラウド&スマートフォン・ソリューション (2) **NEXTGEN**

自治体向けSIPサーバの提供

自治体向け告知システム構成

ネクストジェンのSIPサーバ (NX-E1000) が2万台の端末による
地域住民間の無料通話を実現



アジェンダ

1

2012年度 第2四半期の業績

2

上半期における取り組みと実績

3

新たな取り組みについて
～U3 Voice シリーズ～

4

中期経営計画の状況

クラウドサービス「U³ Voiceシリーズ」



マルチキャリア対応のスマートフォン向けクラウドサービス

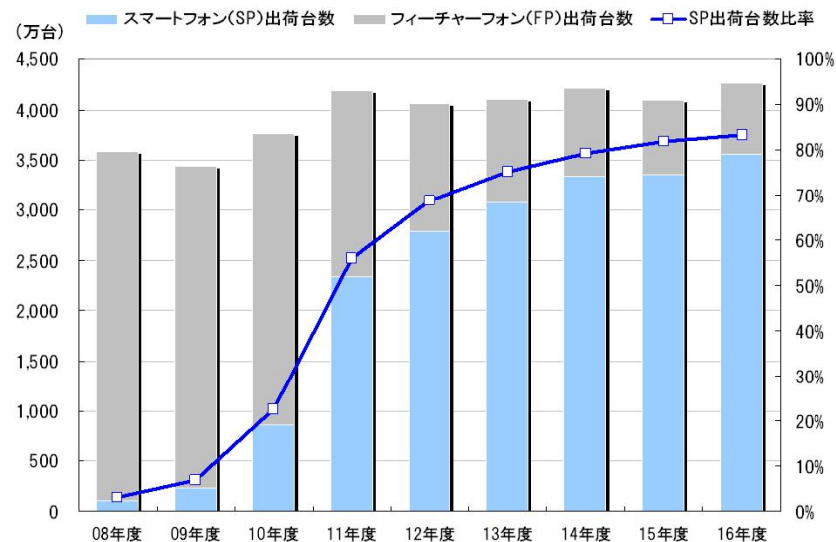
- 携帯電話（フィーチャーフォン）からスマートフォンへの急速なシフト
- スマートフォンの利便性を活用したBYOD（Bring Your Own Device：個人所有端末利用）ニーズの高まり
- 東日本大震災以降、堅牢なDCでシステムを運用することへの理解が深まる

スマートフォンとクラウドサービスの融合による新たな市場の出現

U³ Voiceシリーズ

- ◆ U³ Voice ベーシックタイプ
- ◆ U³ Voice オフィスタイプ
- ◆ U³ Voice クラウドPBXタイプ

国内スマートフォン市場規模推移



(株) MM総研 [東京・港]「スマートフォン市場規模の推移・予測(12年3月)」より

U³ Voiceの特長

- 大手通信事業者に電話システム(VoIP)を提供してきた、当社ならではの「キャリアグレード」の品質
- 社内通話コストの大幅な削減
- 低廉な外線通話コスト
- 050番号付与による公私分計、BYOD対応
- 柔軟な運用が可能なマルチキャリア対応
- クラウド電話帳(来期開発予定)による、端末に情報を持たせない、セキュアな利用環境の提供

U³ Voiceの3つのサービス

■ U³ Voiceベーシックタイプ

オフィスのビジネスフォンとは切り離し、個々の社員が外線発着信を直接行える

■ U³ Voiceオフィスタイプ

オフィス内のビジネスフォンはそのまま活用するが、外出者や在宅勤務者の電話と連携できる

■ U³ VoiceクラウドPBXタイプ

オフィスのビジネスフォンを廃止して、堅牢なデータセンターからのクラウド型ビジネスフォン機能

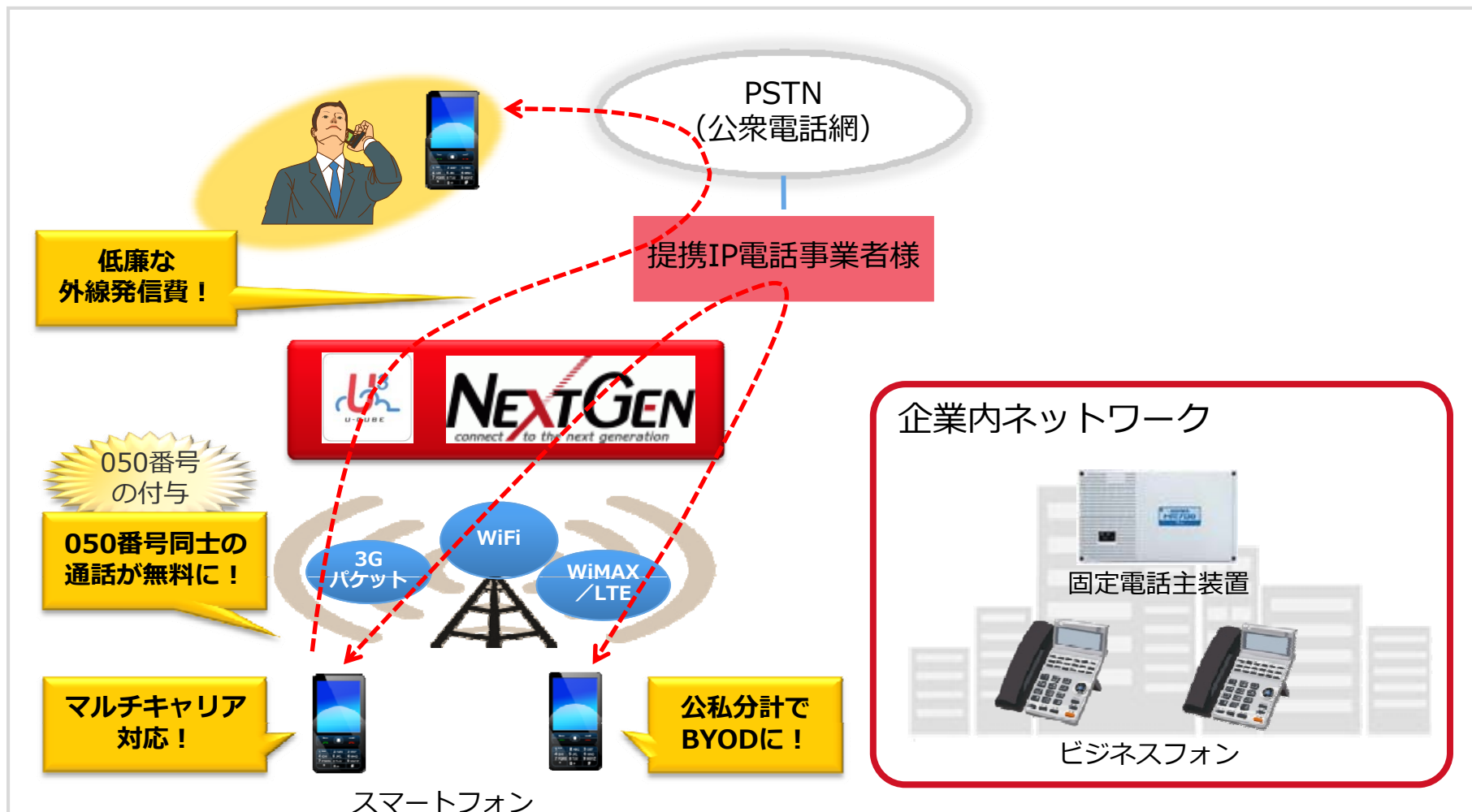
U³ Voiceベーシックタイプ

NEXTGEN

携帯の通話料金を廉価にするシンプルなサービス提供

導入メリット

- サービス加入者間通話無料
- 050番号による外線発信機能
- マルチキャリア対応
- 低廉な外線通話料金によるコスト削減
- 公私分計でBYODにも最適

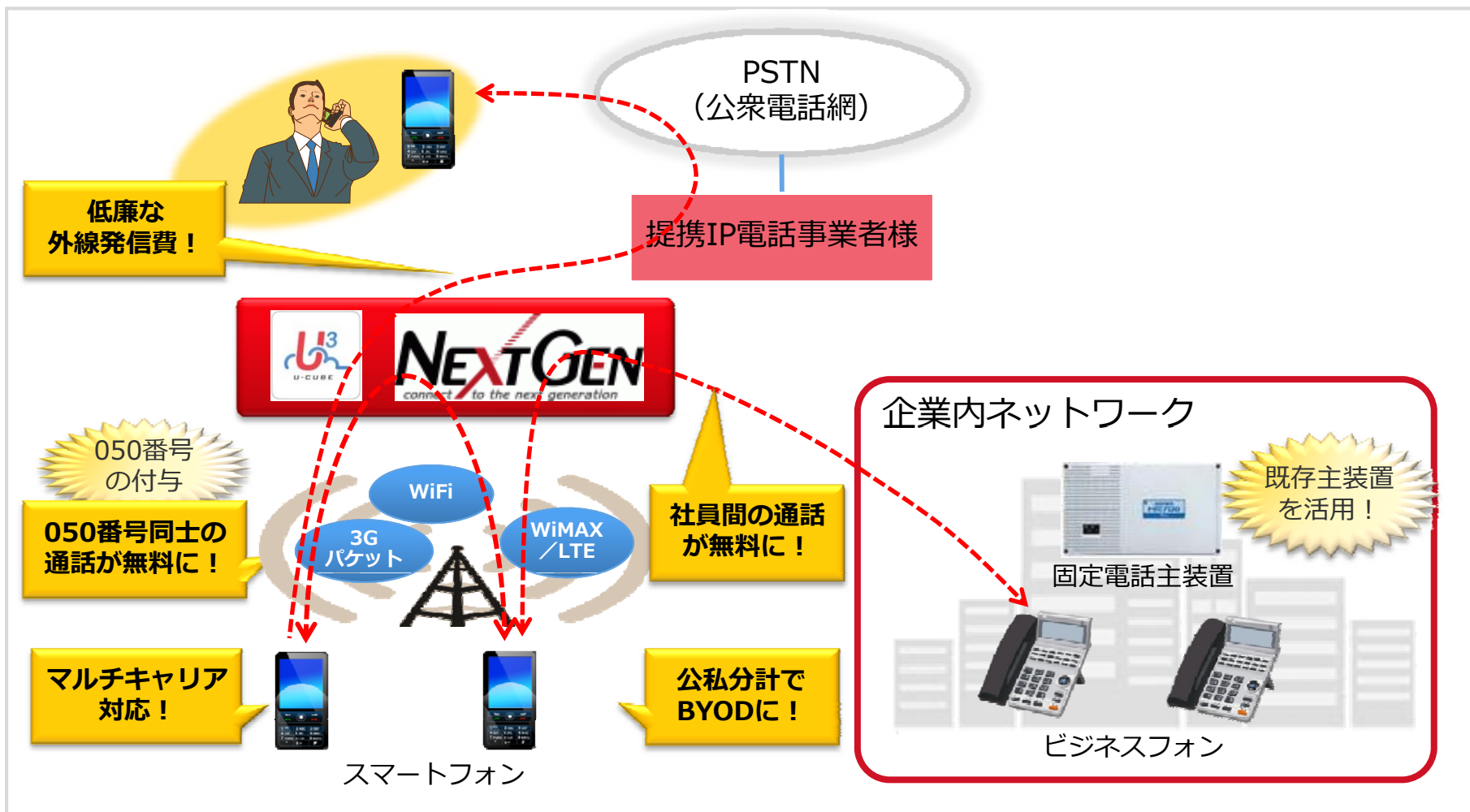


U³ Voice オフィスタイプ

ビジネスフォンと外出社員との無料通信を実現

導入メリット

- U3 Voice ベーシックの機能
- 社内電話とスマホ間の通話無料
- 既存の電話主装置や回線を利用
- スマホに050番号を付与しなくても社内通話は無料
- ゲートウェイ機器等の設置は不要

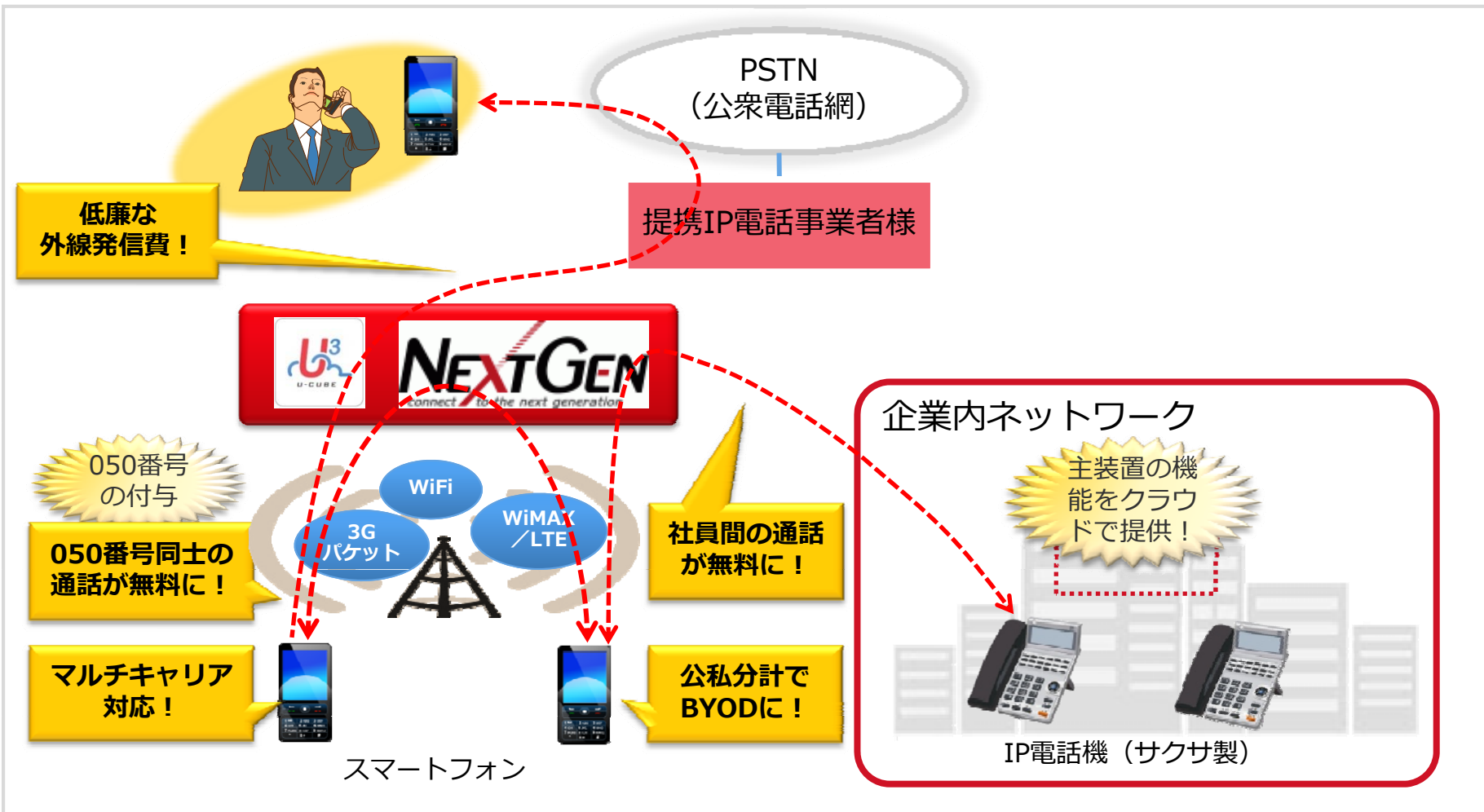


U³ VoiceクラウドPBXタイプ

クラウド型ビジネスフォンサービスを提供

導入メリット

- U3 Voiceベーシックの機能
- 電話主装置運用コストの削減
- IP電話機の利用も可能
- パーク保留や転送等のPBX機能
- ID毎の課金による無駄のない運用
- 堅牢なデータセンターで安心の運用



アジェンダ

1

2012年度 第2四半期の業績

2

上半期における取り組みと実績

3

新たな取り組みについて
～U3 Voice シリーズ～

4

中期経営計画の状況

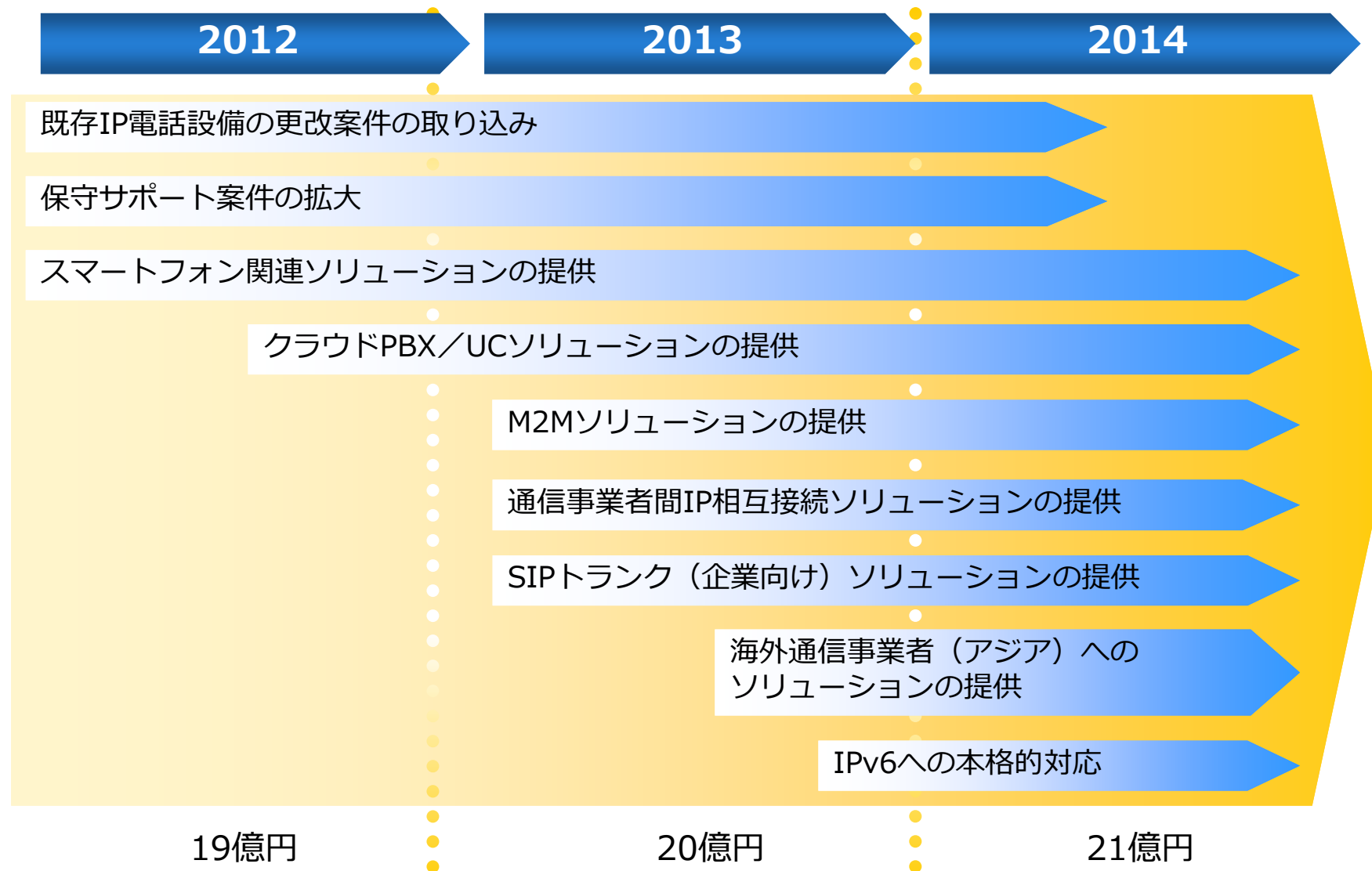
中期経営計画の状況

(単位:百万円)

	2012/2Q (実績)	2012/通期 (予想)	2013/通期 (計画)	2014/通期 (計画)
売上高	1,039	2,150	2,400	2,800
営業利益	△39	100	130	170
経常利益	△42	90	120	150
当期純利益	△42	85	100	120

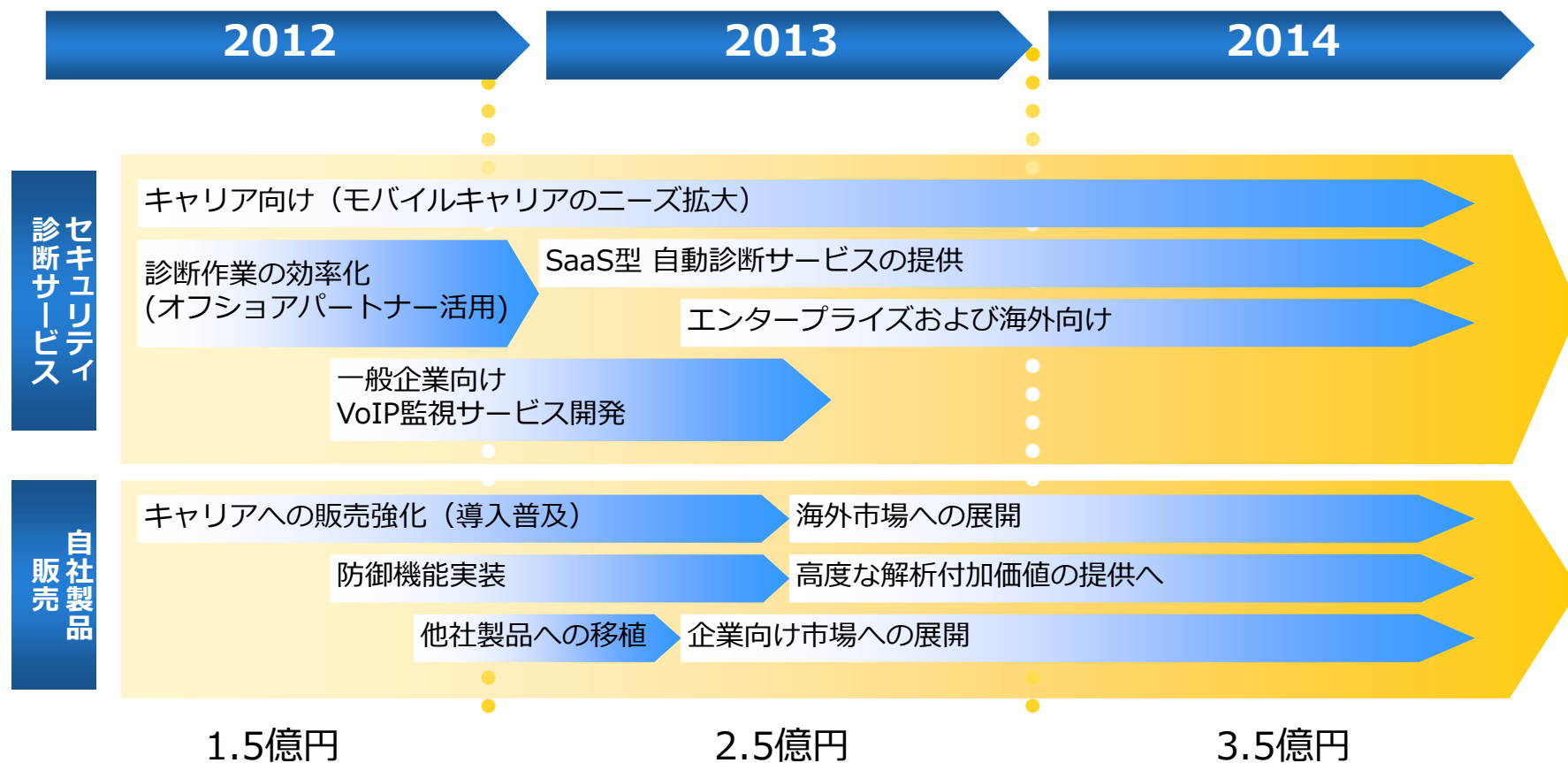
通信システム・ソリューション 今後の展開（ご参考）

〔2012/2/14発表「中期経営計画」より抜粋〕



セキュリティ・ソリューション 今後の展開（ご参考）

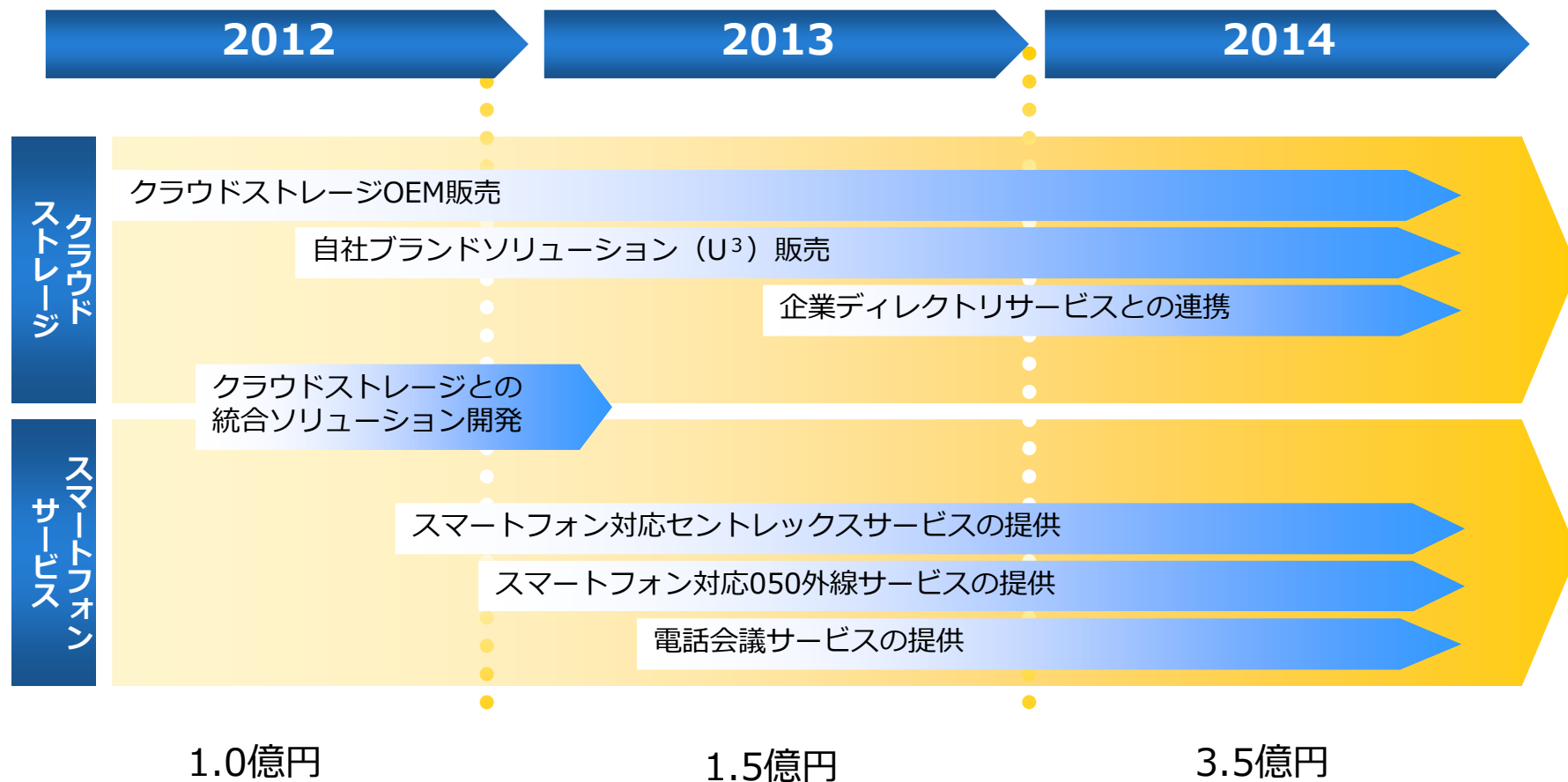
〔2012/2/14発表「中期経営計画」より抜粋〕



クラウド&スマートフォン・ソリューション 今後の展開（ご参考）

NEXTGEN

〔2012/2/14発表「中期経営計画」より抜粋〕



会社概要

社名	株式会社ネクストジェン (Nextgen, Inc.)	
設立	2001年11月	
資本金	4億88百万円	
従業員数	76名 (2012年6月末現在)	
売上高	19億50百万円 (2011年12月期)	
上場区分	大阪証券取引所 JASDAQ グロース(証券コード：3842)	
本社所在地	東京都千代田区麹町三丁目3番地4	
役員構成	代表取締役社長	大西 新二
	取締役	景山 薫
	取締役	柏木 宏之
	取締役	牧野 昌彦
	取締役	金 克能
	監査役	飛田 和男
	監査役	出澤 秀二
	監査役	天田 貴之

本日はありがとうございました

本日はご多忙の中、当社説明会にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。

株主・投資家の皆さまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【免責事項】

本資料に記載された計画、見通し、戦略等の将来に関する記述は、現在入手している情報に基づく当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績は、経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

また、本資料に記載されている当社以外の企業などに関わる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

お問い合わせ先

株式会社ネクストジェン 管理本部

TEL 03-3234-6855

HP <http://www.nextgen.co.jp>